食品による薬物中毒事案の政府の対応状況一覧

	1月30日（水）	1月31日（木）	2月1日（金）	2月2日（土）	2月3日（日）	2月4日（月）	2月5日（火）	2月6日（水）	2月7日（木）	2月8日（金）	2月9日（土）	2月10日（日）	2月11日（月）	2月12日（火）	2月13日（水）	2月14日（木）
内閣官房・内閣府	関係省庁局長会議の開催（１月３０日深夜）	関係閣僚会合の開催	関係省庁連絡会議の開催		関係省庁連絡会議の開催	関係閣僚会合の開催	中国産冷凍ギョウザ等が原因と疑われる健康被害に係る日本側査団。午前中に国家質量監督検験検疫総局と意見交換を行った。その後，石家庄に移動し，午後は河北省検験検疫総局並びに河北省政府との意見交換，天洋食品工場の現地調査を行った。	中国産冷凍ギョウザ等が原因と疑われる健康被害に係る中国訪日団。午前中に河北省公安局と意見交換を行った。その後，北京に移動し，国家質量監督検験検疫総局と総括的な協議を行った。	関係省庁連絡会議の開催	関係閣僚会合の開催						
		関係省庁連絡会議の開催			中国産冷凍ギョウザ問題に係る中国訪日団との協議。中国産冷凍ギョウザ問題について中国訪日団と協議を行った。	中国産冷凍ギョウザ問題に係る中国訪日団との協議（第2回）。中国産冷凍ギョウザ問題について中国訪日団と引き続き協議を行った。	関係省庁担当課長会議の開催。新たに回収済みの冷凍食品よりジクロルボスが検出されたことを受け，情報の共有等を行った。	中国産冷凍ギョウザ等が原因と疑われる健康被害に係る日本側調査団。午前中に河北省公安局と意見交換を行った。その後，北京に移動し，国家質量監督検験検疫総局と総括的な協議を行った。	関係省庁担当課長会議の開催	「国内におけるメタミドホスの状況について」を公表した。						
						中国産冷凍ギョウザ等が原因と疑われる健康被害に係る日本側調査団を派遣した。			中国産冷凍ギョウザ等が原因と疑われる健康被害に係る日本側調査団。夜，帰国し，記者会見を行った。							
国民生活局		各消費生活センターの相談窓口に寄せられている情報について把握するため，各都道府県・政令指定都市に対し，中国産冷凍餃子が原因と疑われる健康被害に係る消費生活相談事例に関する緊急調査を実施した。	「食品による薬物中毒事案の発生防止策について」（内閣府，厚生労働省，農林水産省連名）を食品関連団体へ発出した。													
		各都道府県・政令指定都市に対し，消費者に対し，事案の概要，製造業者名，商品名等の必要な情報について，積極的に情報提供するよう協力を依頼した	各都道府県・政令指定都市に対し，食品による薬物中毒事案と思われる苦情相談等が消費者生活センター等によせられた場合は国民生活センターに迅速に情報提供するよう協力を依頼した。													
		国民生活センターのホームページにおいて，消費者に対する注意を喚起した	国民生活センターにおいて，土日に消費者からの相談窓口を開設。各都道府県・政令指定都市に対し，消費生活センター等の相談窓口を土日に開くことを要請した。													
食品安全委員会	委員会ホームページにおいて，関係機関，関係事業者の情報にリンクを貼り随時更新を行うとともに，メタミドホスについて科学的情報を提供した。	国民からの問い合わせ等への対応として食の安全ダイヤル，食品安全モニター報告において，本事案に関連する問い合わせに対応した					ジクロルボスについての概要をとりまとめ直ちに食品安全委員会のホームページに掲載するとともに，メタミドホスについての科学的知見等をとりまとめたハザード情報シートを公開した。		食品安全委員会第225回会合において，食品による薬物中毒事案に関する関係省庁連絡会議資料に基づき，本事案の状況等について報告した。	食品安全委員会のホームページに，ジクロルボスについての科学的知見等をとりまとめたハザード情報シートを公開した。						食品安全委員会第226 回会合において，厚生労働省から依頼されたメタミドホスの食品健康影響評価について，調査審議を開始した。
		食品安全委員会第224回会合において，本事案の概要を報告した													（中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例、メタミドホス及びジクロルボスに関するＱ＆Ａをホームページに掲載した。）	
警察庁	被害拡大防止のための広報を行った（午後４時）	千葉県警察において，千葉県第１事案において中国製の冷凍餃子を食べた方の吐き出した餃子（吐瀉物）について検査した結果，有機リン系薬物（メタミドホス）が検出された事実を広報した	千葉県警察において，千葉県第１事案において未調理であった冷凍製の餃子を検査した結果，餃子の皮及び内容物から有機リン系薬物（メタミドホス）が検出された事実を広報した。	千葉県警察において，これまでメタミドホスが検出された商品と同種，同一時期に製造された餃子２袋につき，各袋から１つずつ任意に取り出した餃子２個及び各袋の内面を検査したところ，いずれも，メタミドホスは検出されなかった事実を広報した。			警察庁において，関係都道府県警察における捜査会議を開催し，捜査方針等につき協議し，全国警察総力を挙げての捜査の推進等を指示した。									
	刑事局捜査第一課から，全国の都道府県警察に対し，過去に同種事案の発生があればその旨と事実関係及び今後認知した場合の警察庁への即報について文書で指示した	兵庫県警察において，兵庫県事案において中国製の冷凍餃子を食べた方の胃内容物について検査した結果，胃洗浄液から有機リン系農薬（メタミドホス）が検出された事実を広報した。	兵庫県警察において，兵庫県事案において中国製の冷凍餃子のパッケージの表面に小さな穴が空いている事実について広報した。	兵庫県警察において，これまでメタミドホスが検出された商品と同種，同一時期に製造された商品８袋につき，パッケージ，トレイ，餃子を検査したところ，メタミドホスは検出されなかった事実を広報した。	兵庫県警察において，これまでメタミドホスが検出された商品と同種，同一時期に製造された押収商品６袋の外側よりメタミドホスを検出し，６袋のうち１袋には表面に穴が空いている事実を広報した。	兵庫県警察において，外表面からメタミドホスが検出された押収商品６袋の鑑定を継続しているところ，パッケージに穴が空いていない５袋のうちの１袋のパッケージの内面及び餃子の皮から，メタミドホスを検出した事実を広報した。	捜査会議を受け，千葉県警察及び兵庫県警察において，中国製冷凍餃子への薬物混入による殺人未遂等容疑事件共同捜査本部を設置し，両県警察において共同捜査を開始した。		兵庫県警察において，これまでメタミドホスが検出された商品と同種，同一時期に製造された押収商品２袋の鑑定を実施したところ，うち１袋については，パッケージの外表面及び内面から，もう１袋については，パッケージの外表面から，メタミドホスが検出された事実を広報した。						
								昨日，有機リン系薬物であるジクロルボスが新たに検出された事実が認められたことを受け，警察庁において，各都道府県警察に対し，食品による薬物中毒事案に係る検査・鑑定等を行う場合には，メタミドホスのみならず，ジクロルボスその他の有毒薬物についても十分留意するよう，文書で指示した。		有機リン系薬物であるジクロルボスが検出された事案で，福島県警察で当該餃子について鑑定した結果，ジクロルボス等が検出された旨の広報を行った。						
外務省		何亜非（カ・アヒ）中国外交部部長助理による高村外務大臣表敬において，高村大臣から，食の安全は日中両国民にとって重要な関心事項である旨述べ，原因究明と再発防止に係る中国側の協力を要請した。	外務省海外安全ホームページで，海外に渡航・滞在する邦人に対し，注意喚起を促す広域情報を発出した。				日本側調査団の現地アレンジについて，中国側と連絡・調整を行った。	昨日に引き続き，日本側調査団の現地アレンジについて，中国側と連絡・調整した。		７日付の中国各紙で，「日本の訪中団は，ギョウザ生産工場に異常がなかったと表明した」旨報じられたことから，事実関係（今後，関連の資料を更に精査する必要があり，異常がなかったという断定的な表現は正確なものではない）を説明した書簡を，梅田・在中国日本国大使館公使名で人民日報等に送付し，注意喚起を行った。					香川・在中国日本国大使館公使が王大軍・中国国家質量監督検験検疫総局輸出入食品安全局長と意見交換するとともに、現状についての中国側見解を聴取した。また、中国側が提供を約束した資料リストについて文書で確認し、提出を督促した。	
		香川・在中国日本国大使館公使が王大軍・中国国家質量監督検験検疫総局輸出入食品安全局長と意見交換し，中国側がとった措置について聴取した					北京で，邦人安全対策連絡協議会を開催した。									
文部科学省	各都道府県教育委員会等に対し，事件の発生を周知するとともに，学校給食で使用する食品について，安全性の確保に万全を期すよう要請した	各都道府県教育委員会等に対し，① 天洋食品製造のすべての製品について，安全性が確認されるまでの間，学校給食において当該製品の使用を控えるよう要請した。② 昨年１１月以降の学校給食における当該製品の使用の有無，当該製品に起因したと疑われる健康被害の発生の有無について，2月4日(月)までに報告するよう依頼した。				昨年１１月以降の学校給食における天洋食品製造の製品の使用の有無，当該製品に起因したと疑われる健康被害の発生の有無について，調査結果の暫定版を公表した。	昨年１１月以降の学校給食における天洋食品製造の製品の使用状況等について，調査結果の暫定集計版（２月４日２１時現在）を文部科学省のホームページに掲載した。	昨年１１月以降の学校給食における天洋食品製造の製品の使用状況等について，調査結果の暫定集計版（２月５日１７時現在）を文部科学省のホームページに掲載した。		昨年11月以降の学校給食における天洋食品製造の製品の使用状況等について，調査結果の確定版を文部科学省のホームページに掲載した。						
							当日１７時現在の暫定集計版を公表するとともに，再度，各都道府県教育委員会等に対し，安全性が確認されるまでの間，当該製品の使用を控え，学校給食で使用する食品の安全性の確保に万全を期すよう要請した。	集計の確定版を公表するとともに，各都道府県教育委員会等に対し，本事案に関する新たな情報を得た場合は，速やかに提供する旨周知した。							
厚生労働省	中国産冷凍餃子が原因と疑われる健康被害事例発生を公表及び記者会見等を通じて消費者への注意を喚起した	天洋食品製造冷凍食品（餃子以外）の販売中止を要請，輸入者名等を公表した。	厚生労働省電話相談窓口を開設した。			加工食品中に高濃度に残留するメタミドホスの試験法を都道府県，検疫所等関係機関に示した。								食品安全基本法の規定に基づき、食品安全委員会に対し、メタミドホスの食品健康影響評価を依頼した。		全国食品衛生主管課長会議を開催し、都道府県等に対し、今般の事案を踏まえ食中毒等事案への対応の強化について要請した。
	消費者への注意喚起等を都道府県等に通知した	都道府県等相談窓口及びＱ＆Ａ等を公表した。	食中毒届出及び報告事務の徹底について都道府県等に指示した。				ジクロルボス検出事案を踏まえた健康被害事例の報告及び回収製品等の検査等を都道府県等に指示した。									日本医師会、関連病院団体等に対して、衛生管理の徹底等を要請した。
	天洋食品製造冷凍餃子の販売中止及び輸入自粛を要請した	日本医師会に関連事例の通報を要請した。	「食品による薬物中毒事案の発生防止策について」（内閣府，厚生労働省，農林水産省連名）を食品関連団体へ発出した。					日本医師会に対し，ジクロルボス検出事案について情報提供し，引き続き関連事例の通報を要請した。								
	中国政府に対し混入経路等調査を要請した	世界保健機関（WHO）等に事例概要を情報提供した。	社会福祉施設等に対して本事例を踏まえて食品の安全性の確保等について注意喚起を行った。					世界保健機関（WHO）等に事例概要（第２報）を情報提供した。								
	天洋食品製造餃子の輸入者名等を公表した															
農林水産省	情報提供を受けたその日に，輸入事業者による中国産冷凍餃子の回収等について，地方農政局等を通じて，関係業界に周知するとともに，外食・中食・卸・小売等関係事業者団体に対し，以下の対応を行うことを要請した。ア　当該製品等の取扱の中止と自主回収への協力を行う。イ　当該製品と同一の工場で製造された製品や原材料の有無についての点検を行う	商品の巡回点検（地方農政局等）。地方農政局長等に対して「中国産冷凍餃子食中毒に係る緊急巡回点検の実施について」（消費・安全局長通知）を発出し，被害の拡大防止を図る観点から，対象商品を取り扱っている店舗に緊急巡回点検を実施するよう指示した。	「食品による薬物中毒事案の発生防止策について」（内閣府，厚生労働省，農林水産省連名）を食品関連団体へ発出した。													
		中国における農薬使用実態の把握。在日中国大使館を通じて中国政府に対し，中国での農薬登録や使用の状況（生産量，出荷量等）に関する情報提供を求めるとともに，外務省と連携して在中国日本大使館に当該情報を収集するよう調査訓令を発出した。	土曜日・日曜日における消費者相談窓口での対応。「消費者の部屋」（農林水産省本省及び地方農政局，（独）農林水産消費安全技術センター），（社）日本冷凍食品協会において，平日だけでなく土日も対応することとした。													
		対応窓口の設置・情報提供（関係業界団体）。関係閣僚会合申し合わせ（１月３１日）に従い，社団法人日本冷凍食品協会に対し，「被害拡大防止のための対応窓口の設置及び情報の提供について」（総合食料局長通知）を発出した。日本冷凍食品協会品質管理部内に「中国産冷凍餃子が原因と疑われる健康被害に関する相談窓口」が設置された。														
		消費者相談の実施（本省・地方農政局等）。「消費者の部屋」（本省，地方農政局，（独）農林水産消費安全技術センターに設置（５６ヶ所））等において消費者からの相談を受けけた。														

食品による薬物中毒事案の政府の対応状況一覧

	2月15日（金）	2月16日（土）	2月17日（日）	2月18日（月）	2月19日（火）	2月20日（水）	2月21日（木）	2月22日（金）	2月23日（土）	2月24日（日）	2月25日（月）	2月26日（火）	2月27日（水）	2月28日（木）	2月29日（金）	3月1日（土）	3月2日（日）	3月3日（月）	3月4日（火）	3月5日（水）	3月6日（木）	3月7日（金）	3月8日（土）	3月9日（日）	3月10日（月）	3月11日（火）	3月12日（水）	3月13日（木）	3月14日（金）	3月15日（土）	3月16日（日）	3月17日（月）	3月18日（火）	3月19日（水）	3月20日（木）	3月21日（金）	3月22日（土）	3月23日（日）	3月24日（月）
内閣官房・内閣府						・関係省庁連絡会議の開催		関係閣僚会合の開催																	関係省庁連絡会議の開催														
国民生活局																																							
食品安全委員会							（食品安全委員会第227回会合において、本事案の状況、中国産冷凍食品からのホレートの検出等について報告した。）																																
							（ホレート、パラチオン及びパラチオンメチルについての概要をとりまとめ、食品安全委員会のホームページに掲載した。）																														
警察庁							警察庁において、中国公安部関係者との情報交換会議を開催し、これまでの双方の捜査状況等の情報を交換した。	警察庁において、昨日に引き続き、中国公安部関係者との情報交換会議を開催し、これまでの双方の捜査状況等の情報を交換した。			中国公安部首脳と会談を行い、本事案に係る捜査協力等につき意見交換を行うため、警察庁次長が訪中した。								警察庁において、関係都道府県警察における第２回捜査会議を開催し、捜査方針等について協議の上、連携して事案の早期解明を図るよう指示した。																				
																												千葉県警察において、千葉県市川市事案の被害者が吐き出した餃子の定量分析を行ったところ、３月１３日、高濃度のメタミドホスが検出された事実を広報した。 （○皮１ｇ中 約3.58mg（3,580ppm） ○具１ｇ中 約3.16mg（3,160ppm））												
外務省	香川・在中国日本国大使館公使が、王大寧・中国国家質量監督検験検疫総局輸出入食品安全局長に電話連絡し、天洋食品工場長の「私たちが最大の被害者」との発言に対し、日本の幼い子どもを含む被害者の家族はなお入院中であり、今後同様の発言がなされることのないよう要請した。			在中国日本国大使館参事官より、中国国家質量監督検験検疫総局輸出入食品安全局工業食品処長に対し、中国側が約束した資料の提出を督促した。			高村大臣は唐家セン中国国務院国務委員と会談し、引き続き意思疎通を緊密にし、真相究明のため日中が協力していくことが重要である旨強調した。																															
							梅田・在中国日本国大使館公使が魏伝忠・国家質量監督検験検疫総局副局長と意見交換した。																															
文部科学省																									有識者からなる「学校給食における衛生管理の改善・充実に関する調査研究協力者会議」を開催し、「学校給食衛生管理の基準」の改正に向け、学校給食において使用する加工食品等に関する衛生管理の充実について協議を行った。																
厚生労働省																																							
農林水産省																																							